

タカミヤ 管理機材の安全性

1. 背景

Lab.westの展示をご覧になった方は既にご存じかと思いますが、経年品となった仮設機材の入れ替え基準はご存じでしょうか？

実は、入れ替え、廃棄に関する明確な数値の根拠が無いのが実情です。

このような状況はいつ重大事故に繋がるか、そのリスクが潜在したままになっています。

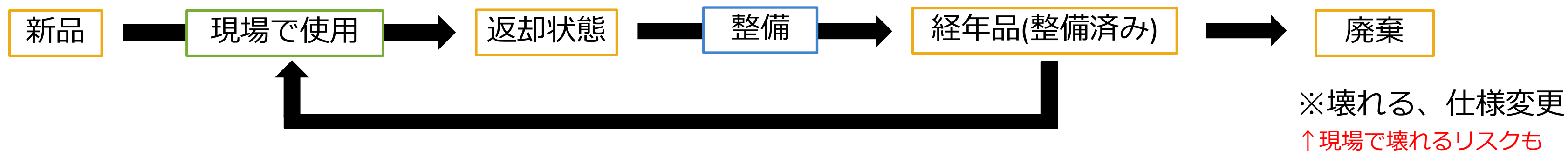
そこで、仮設業界初のプラットフォーマーであるタカミヤは、試験データの蓄積と可視化を行い、十分な安全性を確保する為の入れ替え、管理ルールを決めております。



タカミヤ 管理機材の安全性

2.プロセス

仮設業界の経年機材を管理する方法としては、現状では以下の様な流れとなります。

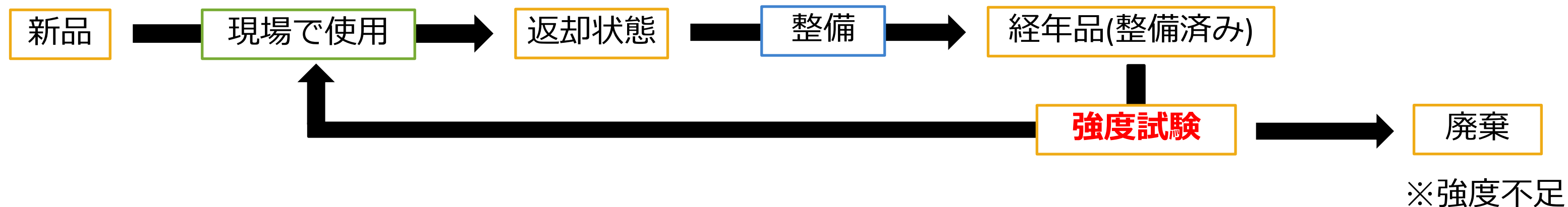


返却された機材については、整備を行い、性能を確保する方法です。

タカミヤ 管理機材の安全性

2.プロセス

タカミヤの管理ルールでは、以下の流れとなります。



壊れたり、劣化といった曖昧な基準で廃棄管理していたところを、強度試験での試験性能で評価する明確な基準を設定。規準においても、仮設工業会の定める認定試験、承認試験の内容に基づいた試験性能とします。

仮設工業会の定める試験性能 = 新品の製造時に求められる製品性能であり、上記のルールによって、管理する機材が新品に近い性能を持つことを証明します。

※性能確認の為に、一部タカミヤ独自の試験も実施しています。